

『おばけのケーキ屋さん』(マイクロマガジン社)

絵・文 SAKAE

今回紹介するのは、『おばけのケーキ屋さん』です。主人公はおばけと1人の女の子。

このおばけは、自分が作ったケーキを食べさせてびっくりせるのが大好き。いつものように自分で慢のケーキを作つてお店をひらくと、女の子がやってきました。自分の作るケーキを食べたり、そのおじしゃにひっくり返るだらうと思つてしまつたが、女の子は驚くことなく「パパのつくるケーキと同じぐらいおいしい」と言つのです。自分のケーキのほうがおいしいと語らせるために、女の子には定期的にケーキを食べに来てもらつことになりました。

女の子がお店に来るたび、おばけはつづておきのケーキを作つて食べてもらいました。女の子はおいしそうに食べて貰うのですが、答えはいつも「パパのつくるケーキと同じぐらいおいしい」。

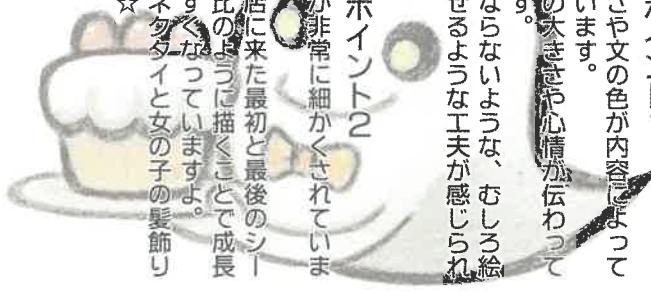
それでもあせりぬないおばけ。気づけば初めて会つた日から長い月日が経つしていました。

そんなある日、女の子はいつも違つ様子でお店に

やつきました。そして、明日の朝、結婚式をしてから遠い町へ引っ越すため、お店へ来るのは今日で最後だと告げられます。女の子がお店をあとにしたのち、おばけは急いで作業にとりかかりました。女の子へ最後の贈り物をするために…。

最後の贈り物とは何なのか、明日の朝に間に合うのか、「パパのつくるケーキと同じぐらいおいしい」という言葉に隠された女の子の思いとは。気になつた方は、驚きと感動の展開をお見逃しなく！

★おすすめポイント1
文字の大きさや文の色が内容によって変化されています。主人公の声の大きさや心情が伝わってくるようです。絵の邪魔にならないような、むしろ絵を引き立たせるような工夫が感じられます☆



広報部員がやってみた

～ご飯に合うカンタン具材を発見しよう～

【試した調味料や食材】

- ★おすすめポイント2
絵での表現が非常に細かくされています。女の子がお店に来た最初と最後のシンでは、対比のように描くことで成長がわかりやすくなっていますよ。おばけの蝶ネクタイと女の子の髪飾りにも注目吧☆

【広報部員の勝手にランキングベスト3】

1位 「ひま油+塩+白ごま

ひま油の良い香りが食欲をそそります…」飯と相性抜群★

2位 お茶漬けの素
+牛乳+とろけるチーズ
温める」といふソース風に♪最初は抵抗があった

「試してみたい」と思つたものはありませんか? 買い物に行くと、「ご飯のお供つてたくさん並んでいますけど、いつもやって試行錯誤してみるのも楽しいですね。いろいろ組み合わせていくと、予想外のところまでとっても良いカンタン具材が見つかるかもしませんよ。ゼヒチャレンジしてみてください。

「どの家庭にもありますなむの」を使って、「わかるだけ手間のかからないこと」を条件として、広報部員でご飯に合う新たな具材を探してみました☆

【ランクインなじゅ…こんなのもやりました】

・揚げ玉+キムチ+ねぎ+ねぎのみねぎ、キヤウミのり、キムチ、牛乳、黒胡椒、粉チーズ、ひま油、鮭フレーク、塩、しょうが、醤油、白ごま、タバスコ、豆腐、とうけのチーズ、どんどん焼、納豆、なめたけ、粉末だし、ベビースターラーメン、マヨネーズ、焼き肉のタレ、よつちやんいか、わさび

・カルパス+マヨネーズ
・きざみのり+粉チーズ+焼き肉のタレ+わさび

・牛乳+納豆 (+粉末だし)
・黒胡椒+粉チーズ (+タバスコ)

・粉チーズ+焼き肉のタレ
・鮭フレーク+マヨネーズ
・醤油+豆腐+ベビースターラーメン

・豆腐+なめたけ

・牛乳+納豆 (+粉末だし)
・黒胡椒+粉チーズ (+タバスコ)

・粉チーズ+焼き肉のタレ
・鮭フレーク+マヨネーズ
・醤油+豆腐+ベビースターラーメン

「ご飯がどんどん進む感じ」、なめたけがどんどんなくなつていきました（笑）